

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年8月29日(月)午前9時発表

多賀城市内の被害状況	
・死亡者	188名
(内訳) 男性	113名
女性	75名
・行方不明者	1名
・避難者数	64名
	(35世帯)

菊地健次郎市長から

8月下旬となり、暑さも少し和らいでまいりましたが、今日は暑くなりそうです。

また、2つの台風が日本に接近しておりますので、注意が必要です。

砂押川にJX日鉱日石エネルギー株式会社の油が漏れました。まだまだ、いつ、何が起きるかわからない状況ですので、これからも注意を怠らないようにしてまいります。

市役所各部から

多賀城市地域経営アドバイザーの加藤哲夫氏が逝去されました。

8月26日(金)にJX日鉱日石エネルギー株式会社から油脂が流出しました。

津波の被害に遭って炎上した際に漏れて、地下に浸透していた油が、今回流れ出たようですが、現段階で原因はわかっておりません。

鎮守橋上流にオイルフェンスを三重に設置しましたが、護岸に付着した油も除去しましたので、当該地のオイルフェンスは撤去し、大代水門のところにオイルフェンスを設置しております。現在は、このオイルフェンスの内側に若干の油が出ている状況です。

6階の相談窓口に対する他自治体からの応援協力については、先週末をもって終了しました。

また、4月より岡山県から保健師の支援をいただいておりますが、本日終了します。

これまでのたくさんのご支援、ありがとうございました。

JR東北本線の陸前山王駅の跨線橋、通称「山王陸橋」の復旧に関しては、JR東日本から連絡がありまして、9月1日(木)から工事が開始することです。

なお、歩行者のみの通過について地区から要望が出されておりましたが、

9月下旬から通行可能となります。

避難所については、9月19日(月)をもって閉鎖を目標とします。

水道水の放射能を測定したところ、仙南仙塩広域水道、仙台分水及び末の松山浄水場とも放射能の値は不検出でした。

復興プランに関して、先週までパブリックコメントにより広く意見を募集していたところ、12件の意見が寄せられました。

史跡を活用した雇用の創出を図ることを目的として、8月18日(木)に一般社団法人多賀城復興まちづくり会社がスタートしましたが、明日、琉球大学の学生が手伝いに来る予定です。